

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年1月20日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年1月14日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	ハンガリー
留学先大学	エトヴェシュ・ロラード大学(日本語名) Eötvös Loránd (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ハンガリー語 / 英語
留学期間	2023年9月～2024年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会科学部 現地言語での名称: Faculty of social science <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月中旬～1 月下旬 2 学期: 2 月中旬～7 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	28000 人
創立年	1635 年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (HUF)	日本円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため
宿舍費	4000000	200000円	預金、寮のコインランドリー等含む
食費	3000000	150000円	
図書費		0円	
学用品費		0円	全てパワーポイントだった
携帯・インターネット費	20000	10000円	
現地交通費	56000	28000円	バス・トラム・地下鉄(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	0	0円	日本から持参、現地では購入していない
医療費		0円	
保険費		円	形態: 明大サポート
渡航旅費		260000円	片道約13万円
ビザ申請費		0円	
雑費		円	
その他	200000	100000円	旅費など
その他		円	
合計	1496000	748000円	

渡航関連

渡航経路	
往路 出発地: 成田空港	目的地: リストフェレンツ空港 経由地: ポーランド・ワルシャワ
復路 出発地: リストフェレンツ空港	目的地: 羽田空港 経由地: トルコ・イスタンブール
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: LOT 料金: 130000 復路 航空会社: ターキッシュエアラインズ 料金: 130000 ∴ 合計: 260000	
航空券購入方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: HIS)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: LOT 公式)	
<input type="checkbox"/> その他()	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Erdős Pál Dormitory) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4) 住居を探した方法:	
大学からの案内	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
留学はトラブルがつきものです。私自身、同部屋の他二人が喧嘩して巻き込まれたり、帰りの飛行機が ky 通に変更になる+大幅な遅延で1日遅れで日本に帰国したりしました。しかし、それを踏まえても留学に行ってよかったと思っています。海外で生活し、英語で専門科目を学ぶことは難しい部分もありますが、新たな出会いや発見がたくさんありとても良い経験をしたと思います。	

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: 寮の管理者)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

Web サイトや友達からの話、特に外出中、盗難には細心の注意を払いました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネット接続が不安定でたまに繋がらなくなることがありました。中には自らルーターを買って対処する学生もいましたが、私は一学期間だけだったので、我慢しました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座は開設しませんでした。基本的に日本の口座と紐づいているカード払いで対応していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本食

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 人数制限等	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Family and Society	家族と社会
科目設置学部・研究科	社会科学部
履修期間	秋学期間
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が1回
担当教授	Erzsebet Klára Takács Dr.
授業内容	基本的には人口統計学のような授業だった。終盤になり家族形態の内容になっていた、
試験・課題等	期末試験(筆記試験)
感想を自由記入	人口がどのように変遷していくのかの要因であったり、家族の在り方の変化を学ぶ授業だった。期末試験は与えられた質問に対してエッセイを書く試験だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Psychology	心理学
科目設置学部・研究科	社会科学部
履修期間	秋学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Tibor Dessewffy
授業内容	心理学入門
試験・課題等	期末試験(オンライン)
感想を自由記入	入門レベルの心理学の内容だった。教授の講義の進め方がわかりずらかったが、テストに関しては与えられた教材を読み込めば対応可能だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
History of European Integration	EU 統合の歴史
科目設置学部・研究科	社会科学部
履修期間	秋学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Péter Kállai
授業内容	EU 統語の歴史
試験・課題等	期末試験(筆記試験)
感想を自由記入	個人的にこの授業が1番難しかった。元々ヨーロッパに対する知見がなかったため、講義内で全てをキャッチアップすることがこんなだったため、予習復習が必須であった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
history and theory of international society	国際社会の歴史と理論
科目設置学部・研究科	社会科学部
履修期間	秋学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義1(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Akos Kopper
授業内容	国際社会実現に向けての変遷
試験・課題等	期末試験(筆記試験)
感想を自由記入	国際社会がどのように形成されていくかについて学んだ。ヨーロッパが中心であったがアジアなどにも焦点を当てて幅広く学ぶことができた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

最近ではオンラインでの採用が進んでいるので、留学中でも選考に参加することは可能だと思います。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	留学選考開始
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	留学準備
	4月～7月	留学準備
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	期末試験、帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

私は、ヨーロッパで国際関係論を学びたく、それが実現できる大学を探した結果ハンガリーに留学することを志しました。ハンガリーというあまり馴染みのない国でしたが、内陸に位置していること、物価が他の国と比べて安いことを考えると、旅行がしやすかったり生活しやすい点は魅力的かと思います。留学中はトラブルは起こりがちで、それが時にストレスになることもあるかと思いますが、それ以上に素晴らしい経験ができるかと思います。交換留学は、英語で専門科目を学び単位を取ることを目的としているので、英語に関しては日常会話だけでなく、自分が学びたい領域の英単語や内容を事前にインプットしておく、留学後スムーズに授業についていけるとか思いますので、頑張ってください！